

理事会議事録

日 時 2023年9月6日

場 所 渋谷区スポーツセンター第3会議室

注 記 議長:松村、書記:成田

出席者(敬称略):

近藤(副会長)、松村(世田谷)、池澤(町田)、小杉(江戸川)、小野寺(千代田)、澤口(青梅)、
齊藤(西東京)、飯泉(渋谷)、阿部(東久留米)、堀(千代田)、佐藤(関東学連)、松田(関東学連)、
有本(目黒)、福島(葛飾)、富樫(高体連)、成田(会計)

●報告事項

【理事長】

1. 目黒区ア協理事交代

→8/13に急逝された磯 敏雄氏に代わり、有本栄子氏が目黒区ア協からの理事に就任されました。
所属部会は審判部会となります。

2. 小金井・光が丘のエントリー抽選漏れアンケート結果の集計について

資料①

→集計結果を配信した

→これに対して理事会としては、どのようなアクションを取るのか？

理事会は、公表した「今後について」に即して対応を進めていく。

2部制については、来年度に向けて協議していく。

3. 都ア協規程変更

資料②

→事務所に関する規程の変更

来月の理事会にて規程の変更の承認を得る。

4. 公認競技会あり方検討会議の答申を受けての検討予定

→来年の総会に向けて、答申に対する回答を纏めていく

① 11/4、②12/6 ③2/7、④3/6の4回で常務理事会の議案として取り扱う

答申に対する回答のたたき台を理事長、副理事長で調整し、常務理事会で検討する。

5. 個人情報等報告書(理事分)未確認協会(9/3現在)

→文京区、台東区、江戸川区、小金井市、大田区、渋谷区、板橋区、練馬区、武蔵野市
確認の連絡を配信する。(事務局長予定)

6. 備品購入

→放送機器用に夢の島にカゴ車1台を購入した(60,885円)。

7. 専門委員の委嘱状発行

→強化部会 7名(審判部会・競技部会)

普及部会の委嘱状を発行する予定。

また、競技部会で1名追加を予定している。

8. GMO あおぞらネット銀行

→各部会、担当にネットバンキング口座を作成(持越し案件)

【事務局】

1. HP改修を手配中

→以下改修をしゅくみねつとに依頼(各 5,000 円)

- ・区市ア協のリンク修正
- ・規約の修正

2. 関東フィールドの在り方について

・先日の関東ア連代表者会議で「関東フィールドの在り方について」意見が欲しいとあった。

内容は、群馬国際フィールドアーチェリー場の営業停止の事情もあり、関東地区としてのフィールド大会開催のハードルが上がってきている。隔年開催などの開催方法の検討も必要ではないか？

多くの意見が欲しいとのことなので、都ア協ではこんな意見があったと報告したい。隔年開催などの開催方法の検討も必要ではないか？

10月の理事会までに都ア協の意見を常任理事会でまとめ理事会に報告する。

都ア協の回答案の趣旨:射場のある協会を中心として運営の方法を再構築することで毎年開催を希望する。

回答文書は、過去、理事長時代に本案件に関わった、副会長が起案する。

【競技部会】

1. 大会要項の発信

・10/8	秋季夢の島大会	夢の島
・10/14	秋季小金井	小金井
・10/15	東京都フィールド	花のやま
・10/22	2023東京都マスターズ大会	光が丘
・11/5	2023東京都900ラウンド大会	小金井

2. 役員派遣(全日学連より)していただく

①8/20 東京都フィールドアーチェリー選手権大会 2名記録員

②8/27 東京都ターゲットアーチェリー選手権大会 1名審判員、2名記録員

→助かりました。ありがとうございます。

【普及育成部会】

1. 2023_JSPO 公認指導者養成講習会(アーチェリーコーチ1)

① 8月18日(金)に申込を締切、17:30頃 指導者マイページの申込フォームが閉じ、申込者は、51名(東京都申込者36名、他県申込者15名)になりました。

・東京都36名の内訳

江東区:6、町田市:5、江戸川区:4、世田谷区:3、新宿区:3、目黒区:3、
豊島区:3、渋谷区:2、北区:1、港区:1、中央区:1、板橋区:1、八王子市:1、
多摩市:1、学連:1

・他県 15 名の内訳

千葉県:6、神奈川県:3、茨城県:2、埼玉県:1、山梨県:1、宮城県:1、
愛知県:1

② 8月25日(金)に、申込者へ次のファイルを配信しました。

1. R5_受講までのお願い

資料④

2. アーチェリーコーチ1スケジュール

資料⑤

3. アーチェリーコーチ1自宅学習のレポート提出内容

資料⑥

4. 公認コーチ1の「共通科目1」の受講について

資料⑦

※以上のメールを受信したかどうか受理確認メールをお願いしています。

8月28日現在、50名中26名の受理確認済。

③ 8月18日(金)に、東京防災救急協会へ救急救命講習の実施依頼を行い、
8月28日(月)に、正式依頼文をメールにて送付済。

④ 資料印刷

講習会資料の印刷を、外部へ発注予定(ACCEA)

⑤ 予算書

資料⑧

2. 2023年度第2回東京都小学生・中学生大会 要項配信

日時 10月1日

会場 夢の島公園アーチェリー場

受付締切 9月17日(日)

【強化部会】

1. TEAM 東京 国体強化事業

・8月12日(土)-13日(日)(夢の島)2023第5回国体選手記録会 実施

→関東ブロック大会のスケジュールに沿って実施

・8月19日(土)-20日(日)(埼玉・はらっパーク)特別国体アーチェリー競技関東ブロック大会

→少年男子6位 敗退 河西 大心 580点、小宮 悠杜 544点、稲盛 太郎 548点、計 1,672点

→少年女子2位 通過 五関 暁子 612点、内山 心菜 555点、外崎 花奈 456点 計 1,623点

→成年男子2位 通過 平林 真知 648点、山本 博 638点、小林 司 625点 計 1,911点

→成年女子2位 通過 塚本 美冴 625点、井上 友希 575点、肥沼 美幸 588点 計 1,788点

※体調不良の浅岡知穂に代わり、塚本美冴が急遽出場いたしました。

・8月27日(日)2023年度東京都ターゲットアーチェリー選手権大会 出場

→強化部より21名出場

・9月1日(金)少年女子代表選手 追加選考結果通知 発行

→2023年度東京都代表選手選考方法に基づき変更することとなった。

出場選手:五関選手、内山選手、坂井選手



【関東ブロック大会閉会式後 集合写真】

※9月の予定

- ・9月1日(金) 特別国民体育大会本国会エントリー手続き(都体協)
- ・9月17日(日) 2023 秋夢の島団体戦大会 出場予定

2. 14期生トップアスリート発掘・育成事業

- ・8月13日(日) 第11回練習会 夢の島公園アーチェリー場
- ・8月27日(日) 第12回練習会 世田谷公園洋弓場
- ・8月16日(水) 中間面接実施 進路や競技継続意思の確認(日本大学文理学部校舎)
→佐富先生(都立四商)、齊藤にて出席
4人中3人で継続意志のあることを確認している。

※9月の予定

- ・9月3日(日) 第13回練習会 (中央区立総合スポーツセンターアーチェリー場)
- ・9月24日(日) 第14回練習会 (小金井公園弓道場)
→東京都の視察が予定されおります

【審判部会】

1. イアンセオ NG(Lite 版)の不備(競技部より)

- ①サーバーで端末入力の修正をかけても、端末には反映されない。
サーバーでの修正に対して端末が上書きしてくる。
→素点の修正は端末で行う必要がある。
- ②「No Distance」設定で、前半競技をISK 管理で端末入力を規制すると、後半競技も入力が出来なくなる。
→Ianseo 本部に報告・問合せ中
Ianseo 本部に今まで通り使用できるよう問合せをしている。
イアンセオの version 更新が行われているので変更点を確認する必要がある。

【総務部会】

特になし

【都高体連】

1. 9月の行事予定について
9/3 都選手権大会@駒沢
※試合終了後、駒沢の畳の運搬あり
2. 8月の行事の結果報告
・8/17 第1回70mR大会@駒沢
関東選抜の推薦枠決定
男子： 河西大心(獨協高校)
小宮悠杜(獨協高校)
高野喜晴(都立武蔵高校)
長谷川裕亮(日本工業大学駒場高校)
女子： 中田志穂(都立松が谷高校)
内山心菜(山脇学園高校)
吉留えな(都立山崎高校)
3. 関東大会の振り返りについて
・8/22@都立第四商業高等学校

資料⑨

【関東学連】

1. 一級審判員派遣のお礼
・個戦本戦 8/23.24

●協議事項

【理事長】

1. 年齢区分追加案
→50歳以上 マスター(既存)
65歳以上 グランドマスター(参加人数に関わらず、3位まで表彰)
75歳以上 レジェンド(参加人数に関わらず、6位まで表彰)
今年度のインドア大会から
案の通り、年齢区分を追加する。本年度のインドアより行う。

【競技部会】

1. 夢の島およびインドアにおけるエントリー方式の変更について
→東京都ターゲット選手権で採用した、ヤフー社提供の「Passmarket」での運用にしていきたい。
①ネットからの個人エントリー
②エントリー費支払いをもってエントリーが完了する
③先着順となる
④大会後にYahoo社より一括して集金した金額が都ア協指定口座に振り込まれる。

イメージとしては、コンサートのチケット販売と同じです。

→中・高校生の引率者が必要なインドア競技のみ、中学校・高等学校の学校単位で

別途、早目に締切りをも設けたいと考えている。

案の通り、「Passmarket」での運用する事とした。ただし、インドア競技のみ、中学校・高等学校は別途団体での受付を行う。

エントリー方式の変更は10月の理事会で説明する。

2. 東京都室内選手権大会 要項案

資料⑩

→前項、Passmarket 利用の上での先着順を採用した内容となっています。

受付時間:土曜日 3部の受付時間を直す。

高校生は縦3つのとする。 マスター、小中学生は従来通り40cm的とする。

10月理事会で報告し、配信する。

団体(都ア協に登録している中学、高校) 引率者必須の申込書としている。

3. 関東学連へ役員派遣を行う際のリードタイムの確認

→確認していただく

【普及育成部会】

1. 指導員派遣依頼

・9月18日(祝・月)第1回トップアスリート競技体験プログラム

普及育成、強化、日本体育大学、江戸川区より派遣頂く。

2. 役員依頼

・10月1日(日)2023年度 第2回東京都小学生・中学生大会

必要人数:12名程度 関東学連、審判部会に依頼する。

【強化部会】

1. 2023年度小中学生強化教育合宿実施について案内発行

別紙⑫

→参加対象者は10/1に実施される第2回東京都小学生・中学生大会の上位者(小学4年生以上)、

上記は承認され、要項を微調整し発行することとした。

他県からの参加者からは別途負担があることを追記する。

第14期生トップアスリート

→講義内容は昨年同様、栄養学、スポーツメンタル、トレーニング等を予定

【審判部会】

1. 審判講習会

学連で3月に講習会を考えているので日程を合わせたい(審判部会と調整する)。

【総務部会】

1. 2024年度の会議日程表について

資料⑪

→変更のメ切は9月25日です

案の通りの日程で予約申し込みを進めて頂くこととした。

【事務局】

特になし

【都高体連】

特になし

【関東学連】

特になし

9月17日の団体戦について

- ・イアンセオは、スコアカードの作成のみに使用する。
- ・セルフジャッジを含めて実施する。
- ・チーム組み合わせ:強化からの参加6チームを各組に振り分けする。

2023年8月24日

区市協会(連盟) 会長・理事長 各位

東京都アーチェリー協会
理事長 松村 晃 志
競技部会長 池澤 かおり

小金井・光が丘公園での公認競技会について

当協会の公認競技会の運営につきまして、会員各位にはアンケート調査にご協力いただきありがとうございました。

回答の集計をもとに、8月2日開催の協会常務理事会において今後の対応に関して検討しました。

次のとおりにご報告いたしますので、会員各位にご周知方よろしく申し上げます。

【アンケート調査の概要】

- 1 調査期間 2023年6月14日～同30日
- 2 回答方法 インターネットによる(メール回答・Google フォーム回答)回答
- 3 集計結果 別紙1のとおり
- 4 回答数 有効回答 82人
無効回答 0人

【今後の運営について】

- 1 当面の方針
2023年9月以降の小金井・光が丘公園弓道場における公認競技会については、定員に対して申請者数が超過した場合、『抽選』とします。ただし、過日の臨時総会の議決により関東学生アーチェリー連盟が当協会の友好団体になった事に伴い、これまでの抽選前に実施していた、関東学ア連選手への出場辞退依頼は、今後はいりません。
抽選方法は、今後も Excel のランダム関数を活用し、競技会ごとに受付担当者が無作為にて執行します。
- 2 結果の背景(考察)
質問1の3立ち制に対する調査において、約半数の回答者からは「3立ち止む無し」という結果が示されましたが、反対という強い意見も30%を越しております。また、賛成の意見を述べた方の中にも、全員参加のためには止む無しということであり、全面的な賛成ということではなかったものと拝察します。
特に、CP アーチャーにとっては「的間違い」を誘発する3立ちへの異論は色濃く表れており、更には、2立ちと比較して長時間になる3立ちは、コロナ対策に逆行という意

見にも傾聴する必要がありました。

次に、質問2の抽選に対する調査においては、75%超の方が、出場選手の選考方法としては「抽選が公平」と回答しております。抽選以外の選考方法としては「先着順で締め切る」という回答を得ております。

そのほかの自由記述の意見からは、「全員が出場できる方式を模索せよ」「運営方式の柔軟化(多くは2部制)」「抽選方法の見直し(落選者への配慮)」「個人エントリーでの先着受付」等々が寄せられたところです。

3 今後について

- (1) 午前・午後の2部制、または会場ごとの距離別での開催(50m、70mで分化)等々の運営方法の多様化については、2024年度以降の課題とします。
- (2) 個人エントリーについては、各区市の取りまとめ者、エントリー受付者の負担軽減からも積極的に検討していきます。ただし、これに伴う先着順締め切りは、別途の協議事項とさせていただきます。
- (3) 落選者に対する配慮は、現行の無作為抽選が最も公平であるものとするため、今後とも取組む予定はありません。
- (4) 3立ち制に関しては、光が丘公園においては待機場所の狭隘さもあり、その実施に関しては完全に見送ることとします。小金井公園に関しては、必要によっては3立ちを視野に入れて全員出場を認める判断をする余地を残すこととします。ただし、コロナ禍が完全に終息した訳ではなく、原則として2立ちの抽選方式を優先します。

以上

【別表1】

「小金井・光が丘公園射場での競技会について」
アンケートの集計結果

2023.8

質問1 3立ちについて	Google フォーム回 答	メール回答	合計		質問2 出場辞退者の人選 方法	Google フォーム回 答	メール回答	合計	
①全員参加のためには賛成	17	11	28	34.15%	①抽選が公平と考える	39	23	62	75.61%
②どちらかと言えば賛成	10	2	12	14.63%	②その他の方法	11	9	20	24.39%
③コロナが心配、出来れば 2立で実施してほしい。	3	1	4	4.88%					
④抽選止む無し、3立は反対	14	11	25	30.49%					
⑤その他	6	7	13	15.85%					
	50	32	82	100%		50	32	82	100%

東京都アーチェリー協会の事務所に関する規程

第1条 東京都アーチェリー協会規約(平成14年11月6日)第2条に表す主たる事務所の位置は、下表のとおりとする。

第2条 東京都アーチェリー協会は、理事会の決議により従たる事務所、連絡先を必要に応じ決めることができる。

表

事務所の住所 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂一丁目10番8号 渋谷道玄坂東急ビル 2F-C
--

附 則

- 1 この規程は、2023(令和5)年10月4日から施行する。この規程の施行日に関わらず、事務所の住所は2023(令和5)年8月1日から適用する。
- 2 この規程の施行について必要な事項は、理事会において別に定めることができる。
- 3 この規程の改廃は、理事会の議決により行う。

関東大会の反省

【全般】

- ・今回は打合せが遅かった。打合せは開催の前年4月に行う。
- ・資料作成も前年4月から役割分担を決めて行う。
- ・今回、「1立ち」で行ったが、夢の島の射場は左右が傾斜しており、両端の脚が傾いていた。「1立ち」ではなく、基本「2立ち」が良いのでは？
- ・夢の島公園アーチェリー場の図面が必要。左右の幅を確認する必要がある。
- ・当日生じたトラブル＝イアンセオの図と実際のレイアウトに「ズレ」があった。
- ・審判席を1階に設置したが、選手との距離が近すぎた。次回は審判席を2階、もしくは会場の左右どちらかに設置した方が良いのでは？
- ・大会申込締め切り日は、開催日の2週間前。かなりタイトな日程。参加人数が決まってから試合形式を考えるのはやめた方が良い。
- ・大会要項に「危険ゾーン」の説明が無かった。前年に提出する大会要項にも「危険ゾーン」の記載が必要。

【補助員生徒】

- ・補助員生徒は、できれば会場近郊の学校から出してもらえると有り難い。
- ・松が谷の生徒は、毎日「始発」で会場に向かった。かなり大変だった。交通費も学校から会場までの計算なので、「赤字」であった。
- ・今回は予算が厳しいと言うことで補助員生徒の数を最少人数（各日29名）であったが、予算に余裕があれば人数を増やして欲しい。
- ・予算に余裕があれば、補助員生徒用に「Tシャツ」を作った方が良い。

【警備】

- ・側面に弁当業者が入ってきたが、契約を結ぶ際に弁当業者に事前に注意しておくべきだった。
- ・生徒に警備をさせるという意見もあるが、他県では通行人から警備担当の生徒が文句を言われたこともある。警備担当の教員が側にいてフォローできる体制が必要。

【費用】

- ・プログラムも第四商業で印刷したが、次回は業者に依頼した方が良い。
 - プログラム用ファイルを早めに作成する必要がある。
- ・ゴミは、ダスキレントオールが処理してくれた。カート1台¥16320
- ・団体用学校旗の「竿」は埼玉県からレンタル。

【視察】

- ・ 今後、関東大会等に引率に行く際は、運営面の視察も行う。
- ・ 引率者以外の「視察」費用は専門部が負担する